

2023年6月6日
株式会社日本政策金融公庫

日本政策金融公庫の令和5年3月期決算について

損益計算書（令和4年4月～令和5年3月）

（単位：億円）

	経常収益		経常利益（▲損失）		当期純利益（▲純損失）		
	4/3期	5/3期	4/3期	5/3期	4/3期	5/3期	
日本政策金融公庫	4,370	4,169	▲3,873	▲2,687	▲3,875	▲2,687	
国民生活事業（国民一般向け業務勘定）	1,218	1,107	▲511	▲1,175	▲511	▲1,173	
農林水産事業（農林水産業者向け業務勘定）	476	472	0	0	—	—	
中小企業事業	中小企業者向け融資・証券化支援保証業務勘定	725	673	▲1,716	▲481	▲1,716	▲482
	中小企業者向け証券化支援買取業務勘定	5	4	1	▲0	1	▲0
	信用保険等業務勘定	1,820	1,796	▲1,420	▲716	▲1,420	▲716
危機対応円滑化業務（危機対応円滑化業務勘定）	127	116	▲227	▲314	▲227	▲314	
特定事業等促進円滑化業務（特定事業等促進円滑化業務勘定）	1	1	▲0	▲0	▲0	▲0	

貸借対照表（令和5年3月31日現在）

（単位：億円）

	総資産		純資産		
	4/3期末	5/3期末	4/3期末	5/3期末	
日本政策金融公庫	402,665	367,307	154,149	152,864	
国民生活事業（国民一般向け業務勘定）	148,157	125,769	52,415	51,362	
農林水産事業（農林水産業者向け業務勘定）	36,060	37,277	4,512	4,563	
中小企業事業	中小企業者向け融資・証券化支援保証業務勘定	91,322	82,729	32,863	33,044
	中小企業者向け証券化支援買取業務勘定	481	506	253	251
	信用保険等業務勘定	69,956	70,303	52,520	52,374
危機対応円滑化業務（危機対応円滑化業務勘定）	55,587	49,773	11,581	11,267	
特定事業等促進円滑化業務（特定事業等促進円滑化業務勘定）	1,111	956	2	2	

日本政策金融公庫 令和 5 年 3 月期決算の概要

【損益計算書】

- ・ 経常収益は、貸出金利息等による資金運用収益 1,761 億円、保険引受収益 1,781 億円、政府補給金収入 523 億円の計上等により、4,169 億円となった。
- ・ 経常費用は、借入金及び社債の支払利息等による資金調達費用 269 億円、保険引受費用 2,439 億円、営業経費 1,317 億円、貸倒引当金繰入額 2,086 億円の計上等により、6,857 億円となった。
- ・ この結果、経常損失は 2,687 億円となり、特別損益を含めた当期純損失は、2,687 億円となった。

【貸借対照表】

- ・ 資産の部合計は、36 兆 7,307 億円となり、その大部分は貸出金である。
貸出金残高は、前期末に比べ 1 兆 1,162 億円減少し、27 兆 7,396 億円となった。
- ・ 負債の部合計は、21 兆 4,442 億円となり、そのうち借入金が 18 兆 5,191 億円、社債が 9,260 億円、保険契約準備金が 1 兆 7,872 億円である。
- ・ 純資産の部合計は、出資金 1,404 億円の受入れ及び当期純損失 2,687 億円の計上等により、15 兆 2,864 億円となった。

令和5年3月期 損益計算書

(単位：百万円)

科 目	令和4年3月期 (R3. 4. 1~R4. 3. 31)		令和5年3月期 (R4. 4. 1~R5. 3. 31)	
経常収益		437,096		416,980
資金運用収益	191,279		176,188	
役務取引等収益	3,533		3,518	
保険引受収益	181,680		178,170	
その他業務収益	231		119	
政府補給金収入	53,693		52,361	
その他経常収益	6,677		6,622	
経常費用		824,408		685,740
資金調達費用	29,435		26,991	
役務取引等費用	2,897		3,046	
保険引受費用	314,476		243,994	
その他業務費用	20,039		25,299	
営業経費	128,001		131,746	
その他経常費用	329,559		254,661	
経常利益(又は損失)		▲ 387,312		▲ 268,760
特別利益		60		371
特別損失		258		319
当期純利益(又は損失)		▲ 387,510		▲ 268,708

令和5年3月期末 貸借対照表

(単位：百万円)

資産の部			負債及び純資産の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	令和4年3月期末 (R4. 3. 31)	令和5年3月期末 (R5. 3. 31)		令和4年3月期末 (R4. 3. 31)	令和5年3月期末 (R5. 3. 31)
現金預け金	12,086,510	9,728,076	借 用 金	21,580,461	18,519,168
有価証券	40,216	48,292	社 債	1,325,360	926,088
貸出金	28,855,893	27,739,603	寄 託 金	24,542	22,823
その他資産	26,298	27,311	保 険 契 約 準 備 金	1,737,697	1,787,277
有形固定資産	193,710	190,706	そ の 他 負 債	33,239	31,962
無形固定資産	23,446	24,933	賞 与 引 当 金	5,264	5,405
支払承諾見返	26,565	28,225	役 員 賞 与 引 当 金	23	23
貸倒引当金	▲ 986,079	▲ 1,056,406	退 職 給 付 引 当 金	92,460	95,107
			役 員 退 職 慰 労 引 当 金	60	74
			補 償 損 失 引 当 金	25,950	28,088
			支 払 承 諾	26,565	28,225
			負 債 の 部 合 計	24,851,626	21,444,245
			資 本 金	11,612,727	11,696,178
			資 本 剰 余 金	5,575,621	5,490,554
			利 益 剰 余 金	▲ 1,773,613	▲ 1,900,319
			そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	199	84
			純 資 産 の 部 合 計	15,414,935	15,286,497
資産の部合計	40,266,562	36,730,743	負債及び純資産の部合計	40,266,562	36,730,743

令和5年3月期 国民生活事業（国民一般向け業務勘定）

令和5年3月期 損益計算書

（単位：百万円）

科 目	令和4年3月期 (R3. 4. 1~R4. 3. 31)		令和5年3月期 (R4. 4. 1~R5. 3. 31)	
	経常収益		121,804	
資金運用収益	104,325		94,687	
政府補給金収入	15,865		14,391	
その他経常収益	1,612		1,704	
経常費用		172,905		228,319
資金調達費用	2,925		2,349	
役務取引等費用	622		614	
その他業務費用	52		15	
営業経費	77,544		79,745	
その他経常費用	91,759		145,594	
経常利益（又は損失）		▲ 51,101		▲ 117,535
特別利益		55		366
特別損失		136		219
当期純利益（又は損失）		▲ 51,181		▲ 117,388

令和5年3月期末 貸借対照表

（単位：百万円）

資産の部			負債及び純資産の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	令和4年3月期末 (R4. 3. 31)	令和5年3月期末 (R5. 3. 31)		令和4年3月期末 (R4. 3. 31)	令和5年3月期末 (R5. 3. 31)
現金預け金	2,433,921	816,348	借入金	8,981,223	7,076,138
貸出金	12,572,300	11,976,086	社債	525,206	295,122
その他資産	9,451	9,164	その他負債	9,333	9,123
有形固定資産	95,233	92,979	賞与引当金	3,200	3,284
無形固定資産	11,784	12,039	役員賞与引当金	7	7
貸倒引当金	▲ 306,940	▲ 329,705	退職給付引当金	55,203	57,017
			役員退職慰労引当金	16	17
			負債の部合計	9,574,191	7,440,710
			資本金	5,773,243	5,785,273
			資本剰余金	181,500	181,500
			利益剰余金	▲ 713,182	▲ 830,571
			純資産の部合計	5,241,560	5,136,201
資産の部合計	14,815,751	12,576,912	負債及び純資産の部合計	14,815,751	12,576,912

概要（国民一般向け業務勘定）

1 損益計算書の状況

令和5年3月期は、資金運用収益946億円の計上等により、経常収益は1,107億円となった。

一方、資金調達費用23億円、貸倒引当金繰入額1,214億円の計上等により、経常費用は2,283億円となった。

この結果、経常損失は1,175億円となり、特別損益を含めた当期純損失は1,173億円となった。

2 貸借対照表の状況

資産の部合計は、貸出金残高が前期末に比べ5,962億円減少したこと等により、12兆5,769億円となった。

負債の部合計は、借入金前期末に比べ1兆9,050億円減少したこと等により、7兆4,407億円となった。

純資産の部合計は、出資金120億円の受入れ及び当期純損失1,173億円の計上により、5兆1,362億円となった。

令和5年3月期 農林水産事業（農林水産業者向け業務勘定）

令和5年3月期 損益計算書

（単位：百万円）

科 目	令和4年3月期 (R3. 4. 1~R4. 3. 31)		令和5年3月期 (R4. 4. 1~R5. 3. 31)	
経 常 収 益		47,673		47,260
資金運用収益	22,102		21,042	
その他業務収益	2		29	
政府補給金収入	24,848		25,509	
その他経常収益	719		678	
経 常 費 用		47,618		47,202
資金調達費用	16,958		15,705	
役員取引等費用	2,053		2,192	
その他業務費用	28		27	
営業経費	16,528		17,059	
その他経常費用	12,049		12,217	
経 常 利 益（又は損失）		54		57
特 別 利 益		5		5
特 別 損 失		60		62
当期純利益（又は損失）		—		—

令和5年3月期末 貸借対照表

（単位：百万円）

資産の部			負債及び純資産の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	令和4年3月期末 (R4. 3. 31)	令和5年3月期末 (R5. 3. 31)		令和4年3月期末 (R4. 3. 31)	令和5年3月期末 (R5. 3. 31)
現 金 預 け 金	108,197	105,129	借 用 金	2,902,575	3,035,887
有 価 証 券	3,412	3,915	社 債	209,987	194,989
貸 出 金	3,474,105	3,607,416	寄 託 金	24,542	22,823
そ の 他 資 産	7,097	6,812	そ の 他 負 債	5,528	5,344
有 形 固 定 資 産	32,936	32,956	賞 与 引 当 金	644	658
無 形 固 定 資 産	4,870	4,686	役 員 賞 与 引 当 金	7	7
貸 倒 引 当 金	▲ 24,524	▲ 33,197	退 職 給 付 引 当 金	11,538	11,665
			役 員 退 職 慰 労 引 当 金	22	28
			負 債 の 部 合 計	3,154,845	3,271,405
			資 本 金	448,606	453,671
			利 益 剰 余 金	2,642	2,642
			純 資 産 の 部 合 計	451,248	456,313
資 産 の 部 合 計	3,606,094	3,727,719	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	3,606,094	3,727,719

概 要（農林水産業者向け業務勘定）

1 損益計算書の状況

令和5年3月期は、資金運用収益210億円の計上等により、経常収益は472億円となった。

一方、資金調達費用157億円、貸倒引当金繰入額120億円の計上等により、経常費用は472億円となった。

特別損益を含め、所要の政策コストとして政府補給金収入255億円を計上し、この結果、当期純利益は0円となった。

2 貸借対照表の状況

資産の部合計は、貸出金残高が前期末に比べ1,333億円増加したこと等により、3兆7,277億円となった。

負債の部合計は、借入金の前期末に比べ1,333億円増加したこと等により、3兆2,714億円となった。

純資産の部合計は、出資金50億円の受入れにより、4,563億円となった。

令和5年3月期 中小企業事業（中小企業者向け融資・証券化支援保証業務勘定）

令和5年3月期 損益計算書

（単位：百万円）

科 目	令和4年3月期 (R3. 4. 1~R4. 3. 31)		令和5年3月期 (R4. 4. 1~R5. 3. 31)	
経常収益		72,500		67,355
資金運用収益	58,615		54,116	
役務取引等収益	162		177	
政府補給金収入	12,737		12,224	
その他経常収益	985		837	
経常費用		244,114		115,539
資金調達費用	3,820		4,245	
役務取引等費用	59		57	
その他業務費用	27		488	
営業経費	28,988		30,060	
その他経常費用	211,217		80,686	
経常利益（又は損失）		▲ 171,613		▲ 48,183
特別利益		0		—
特別損失		62		36
当期純利益（又は損失）		▲ 171,676		▲ 48,220

令和5年3月期末 貸借対照表

（単位：百万円）

資産の部			負債及び純資産の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	令和4年3月期末 (R4. 3. 31)	令和5年3月期末 (R5. 3. 31)		令和4年3月期末 (R4. 3. 31)	令和5年3月期末 (R5. 3. 31)
現金預け金	1,364,159	629,688	借 用 金	5,375,869	4,583,018
有価証券	17	16	社 債	417,521	330,903
貸出金	8,338,693	8,251,975	そ の 他 負 債	3,378	3,053
その他資産	4,232	3,733	賞 与 引 当 金	1,213	1,251
有形固定資産	48,079	47,513	役 員 賞 与 引 当 金	6	6
無形固定資産	5,096	5,334	退 職 給 付 引 当 金	21,288	22,048
支払承諾見返	26,565	28,225	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	20	25
貸倒引当金	▲ 654,614	▲ 693,503	支 払 承 諾	26,565	28,225
			負 債 の 部 合 計	5,845,863	4,968,532
			資 本 金	3,920,007	3,986,313
			利 益 剰 余 金	▲ 633,639	▲ 681,860
			純 資 産 の 部 合 計	3,286,367	3,304,452
資産の部合計	9,132,230	8,272,985	負債及び純資産の部合計	9,132,230	8,272,985

概 要（中小企業者向け融資・証券化支援保証業務勘定）

1 損益計算書の状況

令和5年3月期は、資金運用収益541億円の計上等により、経常収益は673億円となった。

一方、資金調達費用42億円、貸倒引当金繰入額751億円の計上等により、経常費用は1,155億円となった。

この結果、経常損失は481億円となり、特別損失を含めた当期純損失は482億円となった。

2 貸借対照表の状況

資産の部合計は、貸出金残高が前期末に比べ867億円減少したこと等により、8兆2,729億円となった。

負債の部合計は、借入金の前期末に比べ7,928億円減少したこと等により、4兆9,685億円となった。

純資産の部合計は、出資金663億円の受入れ及び当期純損失482億円の計上により、3兆3,044億円となった。

令和5年3月期 中小企業事業（中小企業者向け証券化支援買取業務勘定）

令和5年3月期 損益計算書

（単位：百万円）

科 目	令和4年3月期 (R3. 4. 1~R4. 3. 31)		令和5年3月期 (R4. 4. 1~R5. 3. 31)	
経 常 収 益		565		423
資金運用収益	212		219	
その他業務収益	229		89	
その他経常収益	123		113	
経 常 費 用		395		434
資金調達費用	3		8	
役務取引等費用	161		181	
その他業務費用	20		26	
営業経費	105		104	
その他経常費用	104		113	
経 常 利 益（又は損失）		170		▲ 11
当期純利益（又は損失）		170		▲ 11

令和5年3月期末 貸借対照表

（単位：百万円）

資産の部			負債及び純資産の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	令和4年3月期末 (R4. 3. 31)	令和5年3月期末 (R5. 3. 31)		令和4年3月期末 (R4. 3. 31)	令和5年3月期末 (R5. 3. 31)
現 金 預 け 金	11,000	5,737	社 債	22,500	25,000
有 価 証 券	36,786	44,360	そ の 他 負 債	264	503
そ の 他 資 産	366	575	賞 与 引 当 金	2	2
前 払 年 金 費 用	3	3	役 員 賞 与 引 当 金	0	0
			退 職 給 付 引 当 金	43	36
			役 員 退 職 慰 労 引 当 金	0	0
			負 債 の 部 合 計	22,810	25,541
			資 本 金	24,476	24,476
			利 益 剰 余 金	670	574
			そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	199	84
			純 資 産 の 部 合 計	25,346	25,134
資 産 の 部 合 計	48,157	50,676	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	48,157	50,676

概 要（中小企業者向け証券化支援買取業務勘定）

1 損益計算書の状況

令和5年3月期は、資金運用収益219百万円の計上等により、経常収益は423百万円となった。
一方、役務取引等費用181百万円の計上等により、経常費用は434百万円となった。
この結果、経常損失及び当期純損失は11百万円となった。

2 貸借対照表の状況

資産の部合計は、有価証券が前期末に比べ7,573百万円増加したこと等により、50,676百万円となった。

純資産の部合計は、国庫納付金85百万円の納付及び当期純損失11百万円の計上等により、25,134百万円となった。

令和5年3月期 中小企業事業（信用保険等業務勘定）

令和5年3月期 損益計算書

（単位：百万円）

科 目	令和4年3月期 (R3. 4. 1~R4. 3. 31)		令和5年3月期 (R4. 4. 1~R5. 3. 31)	
	経常収益		182,005	
資金運用収益	156		1,338	
保険引受収益	181,680		178,170	
その他経常収益	168		143	
経常費用		324,093		251,307
保険引受費用	314,476		243,994	
営業経費	4,906		4,823	
その他経常費用	4,709		2,488	
経常利益（又は損失）		▲ 142,087		▲ 71,653
特別損失		-		0
当期純利益（又は損失）		▲ 142,087		▲ 71,653

令和5年3月期末 貸借対照表

（単位：百万円）

資産の部			負債及び純資産の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	令和4年3月期末 (R4. 3. 31)	令和5年3月期末 (R5. 3. 31)		令和4年3月期末 (R4. 3. 31)	令和5年3月期末 (R5. 3. 31)
現金預け金	6,970,450	7,002,722	保険契約準備金	1,737,697	1,787,277
その他資産	6,172	7,666	その他負債	1,453	1,250
有形固定資産	17,456	17,252	賞与引当金	192	197
無形固定資産	1,586	2,700	役員賞与引当金	1	1
			退職給付引当金	4,285	4,211
			役員退職慰労引当金	1	3
			負債の部合計	1,743,632	1,792,941
			資本剰余金	5,394,121	5,309,054
			利益剰余金	▲ 142,087	▲ 71,653
			純資産の部合計	5,252,034	5,237,400
資産の部合計	6,995,667	7,030,342	負債及び純資産の部合計	6,995,667	7,030,342

概 要（信用保険等業務勘定）

1 損益計算書の状況

令和5年3月期は、保険料の計上等により、保険引受収益が1,781億円となったこと等から、経常収益は1,796億円となった。

一方、保険金及び保険契約準備金繰入額の計上等により、保険引受費用が2,439億円となったこと等から、経常費用は2,513億円となった。

この結果、経常損失は716億円となり、特別損失を含めた当期純損失は716億円となった。

2 貸借対照表の状況

負債の部合計は、保険契約準備金が前期末に比べ495億円増加したこと等により、1兆7,929億円となった。

純資産の部合計は、出資金570億円の受入れ及び当期純損失716億円の計上により、5兆2,374億円となった。

令和5年3月期 危機対応円滑化業務（危機対応円滑化業務勘定）

令和5年3月期 損益計算書

（単位：百万円）

科 目	令和4年3月期 (R3. 4. 1~R4. 3. 31)		令和5年3月期 (R4. 4. 1~R5. 3. 31)	
経 常 収 益		12,749		11,679
資金運用収益	5,767		4,681	
役務取引等収益	3,371		3,340	
政府補給金収入	164		155	
その他経常収益	3,446		3,502	
経 常 費 用		35,471		43,090
資金調達費用	5,628		4,581	
その他業務費用	19,910		24,739	
営業経費	198		208	
その他経常費用	9,734		13,560	
経 常 利 益（又は損失）		▲ 22,721		▲ 31,410
当期純利益（又は損失）		▲ 22,721		▲ 31,410

令和5年3月期末 貸借対照表

（単位：百万円）

資産の部			負債及び純資産の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	令和4年3月期末 (R4. 3. 31)	令和5年3月期末 (R5. 3. 31)		令和4年3月期末 (R4. 3. 31)	令和5年3月期末 (R5. 3. 31)
現 金 預 け 金	1,198,479	1,168,219	借 用 金	4,209,978	3,728,865
貸 出 金	4,359,978	3,808,865	社 債	150,145	80,072
そ の 他 資 産	174	170	そ の 他 負 債	14,465	13,494
有 形 固 定 資 産	3	2	賞 与 引 当 金	6	7
無 形 固 定 資 産	93	69	役 員 賞 与 引 当 金	0	0
前 払 年 金 費 用	17	13	退 職 給 付 引 当 金	84	99
			役 員 退 職 慰 労 引 当 金	0	0
			補 償 損 失 引 当 金	25,950	28,088
			負 債 の 部 合 計	4,400,631	3,850,628
			資 本 金	1,446,028	1,446,038
			利 益 剰 余 金	▲ 287,914	▲ 319,325
			純 資 産 の 部 合 計	1,158,113	1,126,712
資 産 の 部 合 計	5,558,745	4,977,341	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	5,558,745	4,977,341

概 要（危機対応円滑化業務勘定）

1 損益計算書の状況

令和5年3月期は、資金運用収益46億円の計上等により、経常収益は116億円となった。

一方、資金調達費用45億円の計上等により、経常費用は430億円となった。

この結果、経常損失及び当期純損失は314億円となった。

2 貸借対照表の状況

資産の部合計は、貸出金残高が前期末に比べ5,511億円減少したこと等により、4兆9,773億円となった。

負債の部合計は、借入金の前期末に比べ4,811億円減少したこと等により、3兆8,506億円となった。

純資産の部合計は、出資金0億円の受入れ及び当期純損失314億円の計上により、1兆1,267億円となった。

令和5年3月期 特定事業等促進円滑化業務（特定事業等促進円滑化業務勘定）

令和5年3月期 損益計算書

（単位：百万円）

科 目	令和4年3月期 (R3. 4. 1~R4. 3. 31)		令和5年3月期 (R4. 4. 1~R5. 3. 31)	
経 常 収 益		177		183
資金運用収益	99		102	
政府補給金収入	77		81	
その他経常収益	0		0	
経 常 費 用		189		206
資金調達費用	99		102	
その他業務費用	—		1	
営業経費	90		102	
その他経常費用	0		0	
経 常 利 益（又は損失）		▲ 12		▲ 22
当期純利益（又は損失）		▲ 12		▲ 22

令和5年3月期末 貸借対照表

（単位：百万円）

資産の部			負債及び純資産の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	令和4年3月期末 (R4. 3. 31)	令和5年3月期末 (R5. 3. 31)		令和4年3月期末 (R4. 3. 31)	令和5年3月期末 (R5. 3. 31)
現 金 預 け 金	300	231	借 用 金	110,815	95,260
貸 出 金	110,815	95,260	そ の 他 負 債	69	38
そ の 他 資 産	57	34	賞 与 引 当 金	3	3
有 形 固 定 資 産	1	1	役 員 賞 与 引 当 金	0	0
無 形 固 定 資 産	15	101	退 職 給 付 引 当 金	45	50
前 払 年 金 費 用	8	6	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	0	0
			負 債 の 部 合 計	110,933	95,353
			資 本 金	367	407
			利 益 剰 余 金	▲ 102	▲ 124
			純 資 産 の 部 合 計	264	282
資 産 の 部 合 計	111,198	95,635	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	111,198	95,635

概 要（特定事業等促進円滑化業務勘定）

1 損益計算書の状況

令和5年3月期は、資金運用収益102百万円の計上等により、経常収益は183百万円となった。
一方、資金調達費用102百万円の計上等により、経常費用は206百万円となった。
この結果、経常損失及び当期純損失は22百万円となった。

2 貸借対照表の状況

資産の部合計は、貸出金残高が前期末に比べ15,555百万円減少したこと等により、95,635百万円となった。

負債の部合計は、借入金が前期末に比べ15,555百万円減少したこと等により、95,353百万円となった。

純資産の部合計は、出資金40百万円の受入れ及び当期純損失22百万円の計上により、282百万円となった。

リスク管理債権

令和5年3月期

(単位：百万円)

	国民生活事業 (国民一般向け 業務勘定)	農林水産事業 (農林水産業者向け 業務勘定)	中小企業事業 (中小企業者向け融資・ 証券化支援保証業務勘定)
破産更生債権及びこれらに準 ずる債権額	19,608	5,624	9,097
危険債権額	114,061	92,956	830,574
3月以上延滞債権額	52	868	—
貸出条件緩和債権額	756,972	71,692	147,832
正常債権額	11,090,622	3,442,567	7,295,336

令和4年3月期

(単位：百万円)

	国民生活事業 (国民一般向け 業務勘定)	農林水産事業 (農林水産業者向け 業務勘定)	中小企業事業 (中小企業者向け融資・ 証券化支援保証業務勘定)
破産更生債権及びこれらに準 ずる債権額	18,444	5,509	7,470
危険債権額	93,365	77,929	796,918
3月以上延滞債権額	50	659	—
貸出条件緩和債権額	542,000	45,245	136,753
正常債権額	11,924,135	3,351,376	7,426,491